

日光白根山の四季

春

冬の間閉鎖されていた金精道路が4月下旬に開通し、菅沼の水も解けだしますが、菅沼からの登山道は6月下旬まで残雪があります。丸沼高原スキー場も5月の連休頃でスキー場の営業を終了して、5月下旬から夏山ゴンドラの営業を始めますが、シラネアオイの咲き出すのは6月下旬ですから、登山されるのはこの頃からお勧めです。



夏

夏は短く7月の初めにイワカガミがピンクの花をのぞかせ、弥陀ヶ池のミネザクラが満開になります。中旬には北斜面の森林限界付近のハクサンシャクナゲが白い花を開き、足元にはコケモモ、ツガザクラが、岩場にはイワヒゲが小さな花を咲かせます。山頂からは東側に赤城山、皇海山、そして男体山、北から西にかけては、燧ヶ岳、会津駒ヶ岳、至仏山、谷川岳、南には武蔵山、浅間山など百名山が目白押しです。



秋

山頂付近に黄色のトウヤクリンドウが咲き出せば山はもう秋の気配です。9月中旬逆転現象で五色沼から色づきはじり、その後五色山の山頂から一気にかけ下り、10月初旬には菅沼付近のミネカエデが真っ赤に染まり、ダケカンバが黄色になって紅葉の盛りです。早い年には9月下旬に初雪があり、10月下旬には初冬の装いとなります。



冬

11月から5月までは、この地図を頼りに白根山に登ろうという人には不向きな山になります。丸沼高原スキー場も降雪機をフル稼働させて11月上旬にはオープンし、菅沼登山口の売店も勤労感謝の日頃には店を閉じます。金精道路は12月下旬から4月下旬まで閉鎖されます。



シラネアオイ復元の経緯と現状

日光白根山の弥陀ヶ池と五色沼の斜面に群生していたシラネアオイは、長年ハイカーを魅了し続けました。しかし、昭和50年代の後半に盗掘による減少が確認され、昭和60年に、現在の環境省自然環境局・北関東地区自然保護事務所が音頭を取り、対策会議が開催されました。以後、毎年対策を講じましたが、昭和63年からは鹿の食害が目立ちはじめ、平成2年に急速に減少してしまいました。この状況を案じた栃木県では、平成4年に五色沼の群生地を防護ネットを、平成5年には電気柵を設置し鹿の食圧を防ぎました。この効果は大きく、周囲は芝生のようにも柵の中は以前のようにシラネアオイの群生が見られるようになりました。

片品村でも、平成5年と平成6年に山野草愛好家から苗と種をもらい受け、自然公園指導員（ボランティア）の協力を得て、弥陀ヶ池の斜面に移植及び播種を行ない、さらに、防護網を被せ一応の成果が得られました。また、平成7年には、この場所へ群馬県が延長488.5m面積3,830㎡の電気柵を設け保護に努めました。平成8年からは、群馬県立尾瀬高等学校の自然環境学科の生徒が移植等の保護活動に参加し、その後も同様の活動が続けられました。平成12年12月には、村内の有志による呼びかけで「シラネアオイを守る会」が発足し、今までの活動を引き継いで、毎年、移植作業、種子採取、圃場での播種育苗を行ないシラネアオイの復元を目指しています。



毎年実施されている移植作業の様子。



群馬県立尾瀬高等学校では、授業の一環としてシラネアオイの保護活動に参加しています。（写真は、播種作業の様子。）

白根山に咲く代表的な花

白根山の植物

白根山の植物は269種（変種、品種を含む）を数え、白根山の名を冠した植物は、シラネワラビ、シラネアオイ、シラネザクラ、シラネセンキュウ、シラネニンジン、シラネニガナなどがあります。平成元年頃より鹿が増え、高山植物や樹木が食害に遇いその数を減らしています。早急に対策を講じないと、鹿の嫌いな植物だけが残り植生が単純化する恐れがあります。



ガンコウラン
(5月下旬～6月中旬) 山頂周辺岩場



コメバツガザクラ
(5月下旬～6月下旬) 山頂周辺岩場



アズマシャクナゲ
(5月下旬～6月下旬) 亜高山岩場



コミヤマカタバミ
(6月上旬～6月下旬) 亜高山林内



ヒメイチゲ
(6月上旬～6月下旬) 亜高山林内



キバナノコマノツメ
(6月上旬～6月下旬) 高山草地



ミネザクラ
(6月上旬～7月上旬) 亜高山や高山



イワカガミ
(6月上旬～7月上旬) 岩場や草地



ワタスゲ
(6月中旬～7月上旬) 七色平湿地



シナノキンバイ
(6月下旬～7月上旬) 七色平湿地



イワヒゲ
(6月下旬～7月中旬) 山頂周辺岩場



ミヤマコウゾリナ
(7月上旬～7月下旬) 山頂周辺草地



チマゼキショウ
(7月上旬～7月下旬) 高山岩場や草地



ハクサンシャクナゲ
(7月上旬～7月下旬) 高山岩場



ハクサンチドリ
(7月上旬～8月上旬) 亜高山や高山



シラネニンジン
(7月上旬～8月上旬) 高山草地



ハクサンフウロ
(7月上旬～8月上旬) 高山草地



ヒメシャラン
(7月中旬～8月中旬) 高山礫地



ミヤマハンショウヅル
(7月中旬～8月中旬) 高山草地



シラネアザミ
(7月下旬～8月下旬) 高山草地



トウヤクリンドウ
(7月下旬～8月下旬) 高山草地